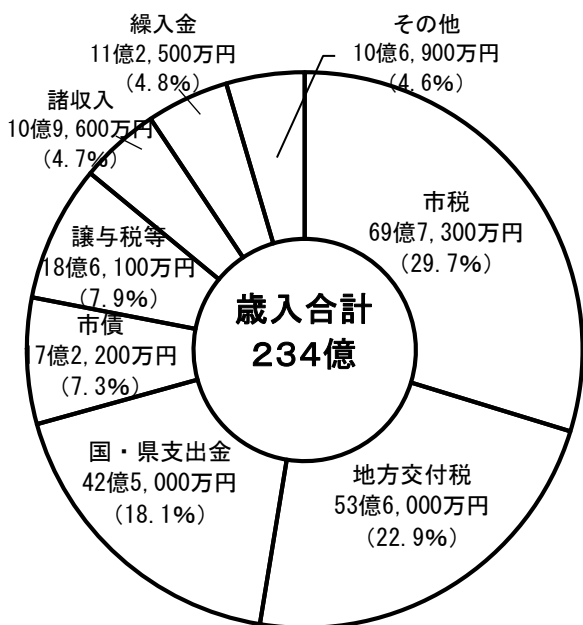


教育委員会所管予算 (令和8年度岡谷市一般会計当初予算)

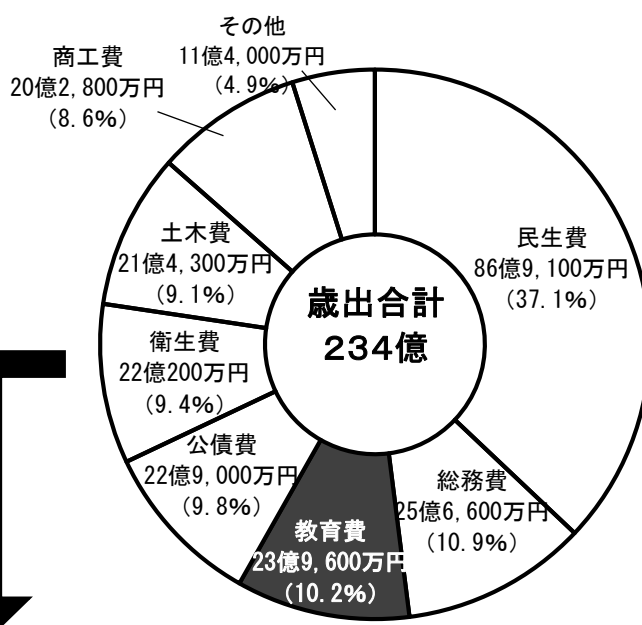
資料No. 6

歳入・歳出予算 234億5,600万円
(前年 233億1,000万円)

【歳入予算額構成比率】



【歳出予算額構成比率】



	R8	R7	増減
民生費	8,691	8,094	597
総務費	2,566	3,130	△ 564
教育費	2,396	2,256	140
公債費	2,290	2,395	△ 105
衛生費	2,202	2,103	99
土木費	2,143	1,859	284
商工費	2,028	2,292	△ 264
その他	1,140	1,181	△ 41
合計	23,456	23,310	146

	R8	R7	増減
教育費	2,396	2,256	140
教育総務費	513	390	123
小学校費	625	539	86
中学校費	321	329	△ 8
社会教育費	386	342	44
保健体育費	551	656	△ 105

「岡谷市教育大綱 教育理念」

自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり

令和8年度 教育委員会関係主要事業予算

拡充	おかやのまちじゅう学園化推進事業 (ウェルビーイング実践校TOCO-TON)	498 千円
新規	地域ぐるみの学校安全体制整備事業	337 千円
拡充	校内教育支援センター設置事業	17,025 千円
拡充	心の教室相談室設置事業 (心の教室サテライト事業)	6,488 千円
新規	多様な学び利用者支援事業 (フリースクール等民間施設利用料助成)	240 千円
繰越・継続	川岸学園整備事業	3,016,921 千円
拡充	学校給食費保護者負担軽減事業	159,220 千円
新規	市立岡谷美術考古館管理委託	41,455 千円
継続	岡谷市史編さん事業	17,233 千円
新規	トップアスリートとの連携促進事業	420 千円
新規	「巡回ラジオ体操・みんなのラジオ体操会」事業	100 千円
継続	信州やまなみ国スポ・全障スポ推進事業	5,840 千円

令和8年度 教育部主要事業

第10款 第1項 第2目 事務局費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
通学路交通安全対策事業	「第5次通学路交通安全プログラム」(令和6年度策定)に基づき、通学路の計画的な安全対策を実施する。 同プログラムで計画した通学路安全対策25箇所の内、令和8年度は市道6箇所の安全対策工事を実施する。	※土木費にて計上 (16,200)
チーム岡谷による学びの創生・連携推進事業	学びの創生・連携支援室が中心となり、少子化が進行する社会に適応した豊かな学びを推進し、幼保小中接続期の連携支援、小中学校における学びの改革を通じて、未来を担う子どもたちに必要な資質、能力を育成する。	14,855
(うち) 不登校対策アウトリーチ支援事業	増加する不登校児童生徒に対し、きめ細やかなサポートを行うため、家庭訪問等を行う不登校支援コーディネーターを配置し、学校と連携した不登校対策のアウトリーチ型支援を行う。	(3,322)
おかやのまちじゅう学園化推進事業(ウェルビーイング実践校TOCO-TON)	県教育委員会から派遣される指導主事とともに、幼保小中をつなぐ新たな学びの環境づくりの市内全域への展開などを検討するほか、自ら学びを選択でき、自己実現できる学校づくりの取組を進める。	498
教員働き方改革推進事業	教員の本務である授業づくりや指導等に専念できる環境を整えるため、様々な取組を通じて教員の働き方改革を推進する。 ・学校留守番電話の設置 ・部活動の地域展開 ・学校家庭通信アプリ「すぐーる」など (小学校費、中学校費計上分含む)	7,146
(うち) 部活動の地域展開推進事業	中学校部活動について、国県のガイドライン等に基づき、休日部活動の地域クラブへの移行を推進する。 ・部活動指導員の配置(平日、休日) ・地域移行検討委員会の開催	(5,732)
〔新規〕 地域ぐるみの学校安全体制整備事業	登下校時に子どもの見守り活動を行うボランティア団体に対して、活動装備品等(ベスト、帽子等)の更新を図る。	337

事業名	事業内容	予算額(千円)
平和体験研修事業	子どもたちが平和や人権について考え、実地で体験する機会として平和体験研修を実施する。 ・中学生広島平和体験研修 1,699千円 ・小学生満蒙開拓平和記念館研修 1,666千円	3,365
ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の『ひと・もの・こと・こころ』に学び郷土を愛する心を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 ・岡谷スタンダードカリキュラムに基づくふるさと教育の推進 ・キャリア教育の推進	1,267
子ども教育相談センター事業	子ども教育相談センターに教育支援主事を配置し、学校や関係機関等と連携を図りながら、いじめや長期欠席、就学支援など個々の状況に応じた総合的な相談支援を行う。	45,838
(うち) 〔拡充〕 校内教育支援センター設置事業	市内4中学校と長地小学校の校内教育支援センターに配置する支援員に加え、神明小学校の県不登校支援職員が、不登校児童生徒等への相談・学習支援等を行う。	(17,025)
(うち) 〔拡充〕 心の教室相談室設置事業 (心の教室サテライト事業)	中学校の心の教室を小学校にも設置し、中学校に配置した相談員(会計年度任用職員)がサテライト型により、小学校にて児童の相談に応じる。	(6,488)
〔新規〕 多様な学び利用者支援事業 (フリースクール等民間施設利用料助成)	県の認証を受けたフリースクール等を利用する児童生徒の保護者(要保護及び準要保護該当者)が負担した施設利用料の一部を補助し、子育て家庭の経済的支援を行う。 (補助率2分の1 上限額10,000円/月)	240
特別支援教育推進事業	障がいや特性、困難さを抱える児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するほか、小中学校に特別支援教育支援員を配置しサポートを行う。 小中学校2校に設置しているLD等通級指導教室や小学校のこたばの教室において、学習や生活上の苦手さの改善等の支援を行う。	69,052

第10款 第1項 第5目 川岸学園整備費

【川岸学園整備室】

事業名	事業内容	予算額(千円)
(令和7年度繰越事業) 川岸学園整備事業 (ハード事業)	川岸学園構想に基づく義務教育学校及び認定こども園の開校、開園に向け施設整備を推進する。 令和8年度は、校舎の一部解体工事、川岸小学校の大規模改修工事、接続棟施設(共同給食室、多目的室)の新築工事を行う 国交付金の前倒しに伴い、工事等の一部を令和7年度の繰越事業として実施する。	(2,909,823)
川岸学園整備事業 (ハード事業)	川岸学園構想の実現をめざし、令和7年度繰越事業にかかる整備と併せ、川岸小学校の外構工事及び西部中学校の改修工事を行う。	69,710
川岸学園整備事業 (ソフト事業)	義務教育学校の開校及び認定こども園の開園に向け、「川岸学園設立準備委員会」及び各専門部会を運営し、開設に必要な諸事項の協議・調整を行う。	4,198

第10款 第2項 小学校費 第1目 学校管理費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
情報教育推進事業	GIGAスクール構想第2期に基づき整備した1人1台端末を活用し、児童生徒に個別最適化された情報教育を推進するとともにフルクラウド化したサーバーを活用した教職員の働き方改革、統合型校務支援システム、デジタル教科書等の活用により教育DXを推進する。	104,000
外国語授業支援強化事業	ネイティブの英語を身近に体験しながら学べるよう、外国人の講師による外国語指導助手(ALT)を7名配置し、市内小中学校における外国語教育の支援強化を図る。	22,449
〔拡充〕 学校給食費保護者負担軽減事業(小学校無償化事業)	物価高騰により食材費の値上げが続く学校給食の質と量を確保し、保護者の経済的負担を軽減するため、小学校の給食費は、国が新設する交付金を活用し、給食費との差額分を全額公費負担することにより完全無償化を実現する。	133,480

第10款 第2項小学校費 第2目 教育振興費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
就学援助事業	<p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 6,570千円 ・特別支援教育就学奨励費 1,823千円 	8,393

第10款 第3項中学校費 第1目 学校管理費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
情報教育推進事業	GIGAスクール構想第2期に基づき整備した1人1台端末を活用し、児童生徒に個別最適化された情報教育を推進するとともにフルクラウド化したサーバーを活用した教職員の働き方改革、統合型校務支援システム、デジタル教科書等の活用により教育DXを推進する。	59,451
外国語授業支援強化事業	ネイティブの英語を身近に体験しながら学べるよう、外国人の講師による外国語指導助手(ALT)を7名配置し、市内小中学校における外国語教育の支援強化を図る。	12,828
〔拡充〕 学校給食費保護者負担軽減事業	物価高騰により食材費の値上げが続く学校給食の質と量を確保し、保護者の経済的負担を軽減するため、中学校の給食費のうち3割を公費負担し、保護者負担額のさらなる軽減を図る。	25,740

第10款 第3項中学校費 第2目 教育振興費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
就学援助事業	<p>経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 17,354千円 ・特別支援教育就学奨励費 4,221千円 	21,575
(うち) 低所得世帯等学校給食費無償化事業	<p>低所得世帯の給食費無償化として、就学援助による給食費の支給を10割支給し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>*小学校は完全無償化に伴い、低所得者世帯についても支給対象外となるため、中学校のみ支給。</p>	(7,134)

第10款 第4項 第1目 社会教育総務費

【生涯学習活動センター】

事業名	事業内容	予算額(千円)
二十歳を祝う会開催事業	20歳を迎える多くの若者の新たな門出を祝い励ますとともに、岡谷市の魅力を発信できる貴重な機会を活用し、式典にあわせて「ふるさと回帰」「就労支援」等に結び付く事業を実施する。	1,090

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
川岸学園整備事業 (ハード事業)	川岸学園構想の実現をめざし、令和7年度繰越事業にかかる整備と併せ、学童クラブの改修工事を行う。	33,190
放課後子どもの居場所づくり事業	市内小学校の全ての児童が安全・安心して活動できる放課後の居場所を設け、参画する地域住民の知識や技能を活かした様々な交流活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性、創造性など豊かな人間性を育むとともに、地域の大人との関わりにより地域コミュニティの充実を図る。	5,280
(うち) 未来とつながる地域の○ (わ)事業	放課後子どもの居場所づくり事業に、地域住民のほか、地元の高校生にボランティアに参加してもらい、地域ぐるみでの(わ)となって、子どもの健全育成と地域の担い手不足の解消を図る。	(38)
学童クラブ管理運営事業	就労等により保護者が家庭にいない児童を対象に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。	76,222
おかや小学生夏休み わくわくサマースクール事業	夏休み中の小学生を対象にした学習支援活動として、学校の先生による補習の時間や、市主催の「岡谷子ども未来塾5年生版」、美術考古館の夏イベント等を組み合わせ、わくわくサマースクールとして実施する。	48
岡谷子ども未来塾 (放課後の学習支援事業)	苦手科目の解消、学習意欲の向上及び家庭での学習習慣形成を図るため、放課後の時間、中学2年生を対象に、教員OBなどの地域人材を活用し、英語・数学の学習支援を行う。	785

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

【美術考古館】

事業名	事業内容	予算額(千円)
市立岡谷美術考古館 管理委託	市立岡谷美術考古館の指定管理料 【指定管理者】公益財団法人おかや文化振興事業団	41,455

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費

【生涯学習活動センター】

事業名	事業内容	予算額(千円)
移住者向け講座「“知る暮(シルク)”らしおかや」実施事業	岡谷市への移住者を対象に、岡谷の暮らしで必要となるルールや、移住者・子育て世代に対する助成・補助などについて学んでいただくとともに、市内の施設などを知ってもらうことにより、岡谷市でより良く暮らしていただくための一助とする。	57

第10款 第4項 第6目 図書館費

【図書館】

事業名	事業内容	予算額
ドキドキわくわく 子ども読書推進事業	「第4次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づき事業を推進する。「ファーストブック」「ファーストチョイス」の継続、家庭での読み聞かせの大切さの周知、ブックリストの改訂を行う。	314
市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」活用推進事業	小中学校で「デジとしょ信州」が活用できる環境を整え、電子書籍という新たな読書スタイルの体験を進める。また、「デジとしょ信州」内の『信州の資料』に岡谷市に関する資料の登録を進める。	175

第10款 第4項 第7目 文化財保護費

【美術考古館】

事業名	事業内容	予算額
遺跡発掘調査事業	遺跡内での小規模開発事業や個人住宅建設に伴い、必要な場合に遺跡発掘調査を行う。	3,600

第10款 第4項 第9目 市史編さん費

【岡谷市史編さん室】

事業名	事業内容	予算額(千円)
岡谷市史編さん事業	新たな岡谷市史編さんのため、専門業者との委託契約を締結し、市史編さん委員会とともに、全体構成や章立てなど具体的な編さん作業を開始する。	17,233

第10款 第5項 第2目 スポーツ施設費

【スポーツ振興課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
スポーツ施設整備事業	令和10年に開催される信州やまなみ国スポ・全障スポの開催を見据えるとともに、施設の長寿命化を図るため、スポーツ施設環境を整備する。 <ul style="list-style-type: none"> ・アイスアリーナ大規模改修工事監理業務委託料 450千円 ・アイスアリーナ大規模改修工事 27,000千円 ・市民総合体育館大規模改修工事監理業務委託料 4,670千円 ・市民総合体育館大規模改修工事 269,300千円 	301,420

第10款 第5項 第3目 スポーツ振興費

【スポーツ振興課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
〔新規〕 トップアスリートとの連携促進事業	相互連携協定を締結したトップアスリートチームであるVC長野トライデンツと協同し、市民の体力向上や市民をあげて応援する機会を創出するとともに、各種事業を展開し、スポーツを通じた地域活性化をめざす。 <ul style="list-style-type: none"> ・車両借上料(応援バスツアー4回) 360千円 ・委託料(運動教室) 60千円 	420
〔新規〕 「巡回ラジオ体操・みんなのラジオ体操会」事業	子どもから高齢者までが、諏訪湖畔のほとりの市民湖畔広場に会してラジオ体操を行い、ひとり1スポーツの実現につなげるとともに、生放送のラジオ番組の中で、本市を全国にPRする機会とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・警備業務委託料(夜間警備) 60千円 ・備品等借上料 30千円 ・消耗品 10千円 	100

事業名	事業内容	予算額(千円)
「大人のためのラン &ウォーク教室」開催事業	中高年者の初心者を対象に、歩行測定器を用いて歩き方のくせや姿勢を知り、測定結果を活かしたトレーニングを実施する。動作の基本である歩く、走ることで筋力増強や体力向上が図られるよう日々のなかでコツコツ取り組み、先を見据えた健康寿命の延伸、健康貯金の促進の機会とする。	222
スポーツきっかけづくり事業	スポーツを行うきっかけづくりの場を提供し、市民ひとり1スポーツの実現や生涯スポーツの普及を目指し、各種スポーツ教室や親子体験型のプログラムを実施する。 ・スポーツ教室委託料 2,819千円 ・おかやファミリー スポーツプログラム委託料 612千円	3,431
スポーツ大会開催事業	市民一人ひとりがスポーツを通じ、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう、体力向上、スポーツ人口拡大、競技力向上などに向け、各種スポーツ大会を開催する。 ・各区対抗スポーツ大会ほか 全53大会	2,425
おかやスケート振興事業	スケート文化と歴史を継承し、スケートに親しむ機会を提供するとともに、競技人口拡大、競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。 ・需用費 30千円 ・スケート教室委託料 2,818千円 ・会場借上料 540千円	3,388
おかやキッズ運動大好き事業	子どもの運動能力や体力向上を図るため、市内全小学校1、2年生のクラスごとの体育授業に専門指導員を派遣する。 また、運動に苦手意識のある子ども向けに、身体を使った遊びの要素を取り入れた「おかやキッズ体育塾」を実施し、楽しみながらスポーツに取り組む機会を提供する。 ・おかやキッズ体力アッププログラム 委託料 1,280千円 ・おかやキッズ体育塾委託料 816千円	2,144

【国スポ・全障スポ推進室】

事業名	事業内容	予算額(千円)
信州やまなみ国スポ・全障スポ推進事業	<p>信州やまなみ国スポ・全障スポ岡谷市実行委員会として、本市開催競技に係る会場設営実施計画業務、先催市視察による情報収集を行う。</p> <p>また、トライアスロン競技に係る3市町合同の実行委員会を立上げ、大会開催に向けた具体的な準備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先催県視察 630千円 ・実施計画委託料 2,600千円 ・需用費、役務費、公課費 1,061千円 ・3市町実行員会負担金 1,549千円 	5,840